



劇団こむし・こむさ 43年ぶりの復活公演



それぞれの人生を歩んだのち
43年後の今ふたたび結集して
作り上げたオリジナル作品



右から三つ目のベンチ

作・演出 野村 勇



定年をむかえ
図書館の嘱託員になった元教師
図書館に派遣されていた
非正規雇用の女性
二人が昼食をとるのは
公園の右から三つ目のベンチ
歴史ある図書館の
事務室の内部で起きた
ある出来事のでんまつ



思いやりとか優しさとか最近は言うらしいが、私に言わせれば常識だ。人間としての常識だ…

2014年10月28日(火)午後6時30分
日暮里 d-倉庫
(日暮里駅南口徒歩7分)



<http://www.ichikiyo.com/komushi.htm>

劇団こむし・こむさ 復活公演 『右から三つ目のベンチ』

作・演出 野村 勇

出演 久松 健司
今野 好江
市川 清文
莊司 あや子
陶山 嘉代
野村 勇
飯島 正明 《元劇団民藝》

舞台監督
音響

飯島 正明
市来 邦比古
畔上 義夫
小村 利明
野村 勇

《劇団蓮(REN)》

照明
装置

2014年10月28日 (火)

受付開始 午後6時 (ロビーには午後5時30分より
お入りいただけます)

開演 午後6時30分

日暮里 d-倉庫

〒116-0014

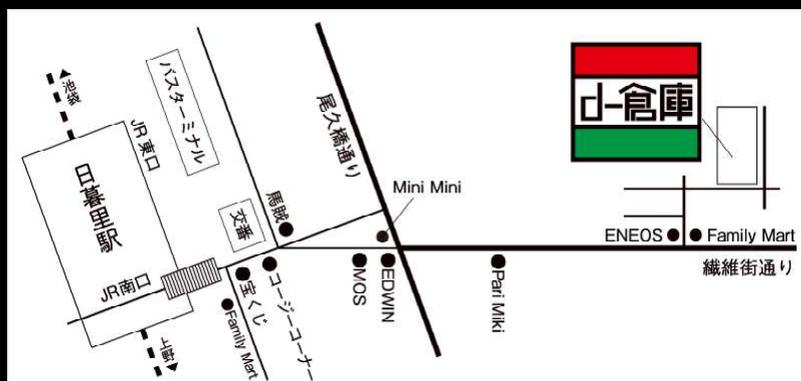
荒川区東日暮里6-19-7

Tel 03-5811-5399

日暮里駅南口徒歩7分

(JR山手線・京浜東北線・常磐線、
私鉄京成線、日暮里舎人ライナー)

<車両でのご来場はご遠慮下さい>



チケット 自由席 1,000円

お問い合わせ ☎090-6043-8303 (久松)

hisamatu@s9.dion.ne.jp

ホームページ <http://www.ichikiyo.com/komushi.htm>

劇団こむし・こむさとは?

70年安保、大学紛争など世の中が大きく動いていた時代、学生や社会人が集まって、1968年～1971年の4年間、三島由紀夫、宮本研、八木柊一郎などの戯曲を上演。その後、演劇の道に進む者もあれば、就職する者もあり、・・・半世紀近い時を経て再び集まり、オリジナル作品を創作して復活公演を行うこととなりました。この43年ぶりの再開は、新規参加者を迎え、協力者の力を得ることによって実現しました。劇団こむし・こむさは、「私たちが、今、このとき、表現したいこと、表現しなければならないこと」の演劇化を目指しています。